

起業の学校はこんなにおすすめです！

(以下のチェックリストに1つでも☑があてはまる方)

- 地域や社会の問題に対して、自分ごととして解決に関わっていきたい人
- 長期的な視野で、自分と社会とのつながりを具体的にデザインしたいと思っている人
- これまでの生き方・働き方に疑問を感じ、価値の転換をはかりたいと思っている人
- 既に起業しているが、もう一度理念から見直したいと思っている人
- コミュニティビジネス・身の丈ビジネスという言葉に何か感じるものがある人

支援者からのメッセージ ～福島キャンパス開校に寄せて～



岡本 一美さん

NPO法人地域福祉
サポートちた 代表理事



インターネットのある検索エンジンで「起業」と入力すると、実に1,680万件がヒットします。しかし、もしかしたら起業したいとして、そのヒットした全てのサイトを熟読したとしても、その起業が必ず成功するとは言えないでしょう。また、いくら素晴らしいビジネスモデルやアイデアがあったとしても、卓越した経営の知識があったとしても、それだけでは決して成功するものではありません。なぜなら起業と

命は、何のためにある？小学5年生のとき、ひとり田舎道を歩きながら「一度しかないなら精一杯やる！」と子どもらしい啓示を得た経験を思い出します。あれから40年がたち、「困ったときはおたがいさま」の縁で結ばれた福祉NPOのネットワークが土台となった地域で暮らす今、「命は間違いなく、誰かにありがとう！」と言つてもらいたがっている」と思っています。

10年を迎えた名古屋の「起業の学校」が、日本の世界（未来）への希望を紡ぐ学び舎を「福島」で開講されます。ここでは、「命のため



岩村 龍一さん

株式会社コミュニケーションタクシー
取締役会長



伊勢戸 由紀さん

株式会社にんじん 代表取締役
にんじん CLUB 代表



東海地域の起業家たちが熱く注目する起業の学校の存在。起業には事業計画よりずっと大切なことがある。起業魂とも言えばいいだろうか。その起業魂の成長に容赦なくはづけをかけ、時には起業家の卵たちの仕事や社会観を根底から問いつぶす。そんな厳しくも温かい指導がこの起業の学校の真髄だ。個人個人が手を取り合う社会を創っていくために、この10年の実績で起業の学校の卒業生の存在は大きいものになっている。また起業の学校のもうひとつの宝は、卒業生同志の連携や情報交換、事業のコラボな

ど、特に同期は良きライバルとして存在し、刺激し合ったり励ましあったりしているところもある。お互いの存在を活かしあえるようなサービス、事業プランの対象になる方々とどんな社会を創つていただきたいか？まで、視野に入れるまなざしある指導は、この福島キャンパスにこそ重要な視点になるだろう。私も起業の学校福島キャンパスを舞台に、東北の未来を一緒に創つていただきたい。今後も先輩として、支援と期待をしていくつもりだ。

詳しいお問い合わせ・申込みは、ホームページまたはお電話にて

「起業の学校」で検索してください

起業の学校

検索

<http://www.npo-kigyo.net/>

仕事をおこす 自分をおこす 地域をおこす
特定非営利活動法人 起業支援ネット

〒453-0041 名古屋市中村区本陣通5-6-1 地域資源長屋なかむら2階
TEL 052-486-4101 FAX 052-486-4103
E-mail:aile@npo-kigyo.net



週末に学ぶ 起業の学校

2015【福島キャンパス】入学案内



コミュニティビジネス、身の丈の起業を
徹底して学びます

特定非営利活動法人 起業支援ネット

身の丈・コミュニティビジネスの起業をサポート

コミュニティビジネスとは、地域に(社会に)働きかけ、顧客や仲間のニーズに応えて、小さくても現実を変え、あるいは創造するための事業です。

人との繋がり方から事業経営の目的やその手法に至るまで、いのちの視点と人間のサイズや速度に合わせた価値観に転換することが、これからの社会に求められています。小さくてもいい。ゆっくりでもいい。強くなくても構わない。しかし、自己実現のためだけの起業ではなく、身の丈で社会に役立とうとする覚悟は必要です。新しい価値創造に挑む…コミュニティビジネス・身の丈起業にチャレンジしてみませんか?

コミュニティビジネスって…?

日本一小さな「道の駅」でまちおこし

お年寄りひとりひとりが、思い思いの時間を過ごせるデイサービス運営

障がいを持つ人々が働くカフェレストラン

起業のためのノウハウだけではなく、自分の中の深いところにある想いから理念を明らかにし、事業計画を練り上げていきます。

授業の様子

個人ワーク

グループワーク

ワークを通じて、自分と社会を見つめ直す機会になりました。

共に学ぶ仲間の存在は、自身の起業に向けた後押しになりました。

アレゼン

戸上 昭司

福島キャンパス 担任

校長 関戸美恵子よりメッセージ

起業の学校は希望を紡ぐ場所でありたいと願っています



起業の学校 校長
関戸 美恵子

「学校」ですから、クラスがあり、担任がいて、仲間がいます。練り上げたカリキュラムがあり、宿題があります、試験があります。この学び舎はスマートな社会起業家を生み出すことよりも、切実に社会と自身を変えたいと願う人が、自身を受け入れ他人を受け入れながら未来への希望を紡ぐ場所でありたいと、ますます何よりも、そういう「場所」でありたいと思っています。上滑りな希望ではなく、絶望の底から一筋立ち上ってくるような素朴で本質的な希望…。福島キャンパスで、一緒に紡がせてください。起業の学校で一緒に!! 力の限りを尽します。

カリキュラム

授業は、最新の問題解決学から生まれた「未来デザイン」という手法を用いて、理念づくりから事業計画を練り上げていきます。

4/18 (土) 起業の学校 説明会 (無料)

起業の学校とは?
授業体験ワークショップ

講 座	通 信
5/30 (土) 事業理念	素材抽出
守 破 離	現状把握
	マーケティングⅠ
	マーケティングⅡ
	マーケティングⅢ
	事業計画
	卒業試験 (道場的起業市場)

守・破・離とは

古くから学びには「守・破・離」の3つのステップがあると言われています。起業の学校カリキュラムは、起業の知識や事例から学ぶ「守」、「守」で学んだものをベースに自分なりの事業を創り上げていく「破」、それを社会の中で広げていく「離」というステップに合わせて、講義・ワーク体験・実験・個別指導を組み合わせています。

講師の紹介



福島キャンパス
担任
戸上 昭司

大学で地球46億年史を学んだ後、あらゆる命が全うされる世のつくりを目指して、NPP(非営利活動個人)として独立。地域課題に取り組む人々と一緒に未来像を描き、次の一步を踏み出す手伝いをしている。



鈴木 直也
起業支援ネット副代表理事
㈱ビー・エス・サポート取締役



久野 美奈子
起業支援ネット代表理事

担任からのメッセージ

私はいつも、ニーズを聞くと現場を見ることから始めます。2011年のあの時もそうでした。ようやく電話がつながった飯館村の友人と話して出た一言が「まずはそちらに行きます。」

あれから4年。福島でたくさんの仲間と出会い、一緒に活動してきましたが、課題は依然として目の前にあります。「課題解決を人任せにせず、身の丈でよいので自立した行動を起こしていきたい。」そう思う仲間と一緒に未来を考えていきたいと思っています。(戸上昭司)

起業の学校 概要

校舎 「株式会社ら・さんたランド」 本社会議室
〒960-8203 福島県福島市本内南下巻2-6 (信夫ヶ丘競技場西側)

入学申込 受付期間 2015年5月22日(金)まで
※ただし定員になり次第締め切りいたします

定員 10名(先着順)

学費 98,000円(消費税込)※テキスト等教材一式含む

申込問合せ お電話・メールにて、「起業支援ネット」までお問い合わせください。
電話 : 052-486-4101
メール : aile@npo-kigyo.net

未来デザインとは?

事業や人生の未来像をデザインし、その実現に向けて取り組む計画を考えるための思考ステップ。起業のためのノウハウだけでなく、何のために起業なのかという理念を明らかにした上で、未来をデザインします。



また、描いた未来を阻む「障害」を未来からの視点で予測し、手の打ちどころを把握。それらを事業計画に盛り込んでいきます。

